



広告を通じて 地域貢献を考える

～地域課題を解決するために広告ができること～

山梨広告協会 秋季セミナー

11月19日(水) 開会 午後2時40分
(開場 午後2時)

講演「地域課題を解決するクリエイティブ」

博報堂 iD局 クリエイティブディレクター
東北博報堂 エグゼクティブクリエイティブディレクター

たかの はし あい ろう
鷹觜 愛郎氏



経歴
1963年岩手県生まれ。1990年、盛岡博報堂にコピーライターとして入社。岩手県の年間広告グランプリ「県知事賞」9回受賞。歴代最多。2008年、秋田博報堂独立法人化に伴いマーケティングイン部部长。在籍中、秋田広告賞(部門最高賞)を3年連続受賞。2011年、仙台博報堂に転勤。仙台クリエイティブオブザイヤー最高賞受賞。東日本大震災後、本場に必要支援を模索。「三陸に仕事をプロジェクト」を立ち上げる。女性たちが魚網を使って手づくりする浜のミサンガ「環」は、ネット販売がベースにもかかわらず16万セット1億5千万円を超える販売を記録。2012年3月、塩害農地を再生し、農家をサポートする「ともす東北プロジェクト」を立ち上げる。博報堂社員がバラバラに動いていた東北継続支援を一本化。11団体を束ねるリーダーに。2012年9月、博報堂クリエイティブ局に出向。須田和博氏とともに、広告の新品を自主開発する「スタラボ」を立ち上げる。2014年、スタラボ第一弾商品「ネイチャーバーコード(ライスコード)」発表。

主な受賞歴

●カンヌクリエイティブフェスティバル ゴールド2 シルバー1 ブロンズ2 ●韓国アドスターズグランプリ ●タイ「アジア太平洋広告祭」グランプリ ●ニューヨークADC ゴールド ●ONESHOW シルバー ●ニューヨークフェスティバル ブロンズ3 ●タンブリアワードブロンズ他 25の海外賞を受賞中

事例発表 「甲斐絹のビジネス化・国際展開の取り組みについて」 ～山梨県立大学生からの報告～

お申し込み方法

氏名、郵便番号、住所、電話番号、年齢、職業(会社・団体名、学校名)を明記して、
①E-MAIL、②はがき、③FAXのいずれかで申し込みください。

① info@y-kokoku.jp (件名に秋季セミナーと入力)

② 〒400-8515 甲府市北口2-6-10 山梨広告協会(山梨文化会館内)

③ FAX 055-231-3150

■締め切り 11月14日(金)必着

■お問い合わせ 山梨広告協会

☎055-231-3131(平日9:00~17:00)

参加
無料

定員120名

定員になり次第、締め切ります

会場

山梨県立大学 飯田キャンパス 講堂
甲府市飯田5-11-1 TEL 055-224-5261



◆主催/山梨広告協会 ◆共催/山梨県立大学

◆協力/公益社団法人全日本広告連盟

◆後援/甲府商工会議所、山梨日日新聞社、山梨放送、テレビ山梨、
山梨大学、山梨英和大学、山梨学院大学